

ネイティブ微生物コレステロールオキシダーゼ

Cat. No. DIA-138

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 組換えコレステロールオキシダーゼは、酸化還元酵素のファミリーに属し、特に供与体のCH-

OH基に作用し、受容体として酸素を使用するものです。この酵素は胆汁酸の生合成に関与し

ています。

用途 この酵素は、臨床分析においてコレステロ―ルエステラーゼと結合することで、血清中のコレ

ステロールの酵素的測定に役立ちます。

別名 コレステロール-Ο2 酸化還元酵素; 3β-ヒドロキシステロイド酸化還元酵素; 3β-ヒドロキシス

テロイド: 酸素酸化還元酵素; コレステロール: 酸素酸化還元酵素; コレステロールオキシダー

ਦਂ; EC 1.1.3.6

製品情報

由来 微生物

外口 黄褐色の非晶質粉末、凍結乾燥された

EC番号 EC 1.1.3.6

*CAS*登□番号 9028-76-6

分子量 約55 kDa (ゲル濾過による)

活性 グレード**III 12U/mg**-固体以上

混入物 カタラーゼ < 1.0×10^{-1} % コレステロールエステラーゼ < 1.0×10^{-2} %

pH安定性 pH 5.0-10.0 (25°C, 20時間)

最適pH 7.0-8.0

熱安定性 60°C未□ (pH 7.0、15分)

最適温度 60°C

ミカエリス定数 3.0× 10^{-5} M (コレステロール)

阻害剤 イオン性洗剤、**Hg**++

安定化剤 牛血清アルブミン、アミノ酸

保管・発送情報

安定性 -20°Cで少なくとも9ヶ月間安定しています